

広報ひらない

— 今月のトピックス —

- ◇ 年頭のごあいさつ ・ 2～3 ページ
- ◇ 今月のNEWS ・ 4～5 ページ
- ◇ 生涯学習情報 ・ 6～7 ページ
- ◇ 保健福祉だより ・ 8～9 ページ
- ◇ 今月のお知らせ ・ 10～13 ページ

新年号

平成21年/2009

発行／平内町 編集／総務課 平内町ホームページ <http://www.town.hiranai.aomori.jp/>



2009

謹んで新春の
お慶びを申し上げます

寿



平内町議会議員
三津谷公雄

議 会

年頭のご



場として多いに活用されることと思います。

このほか、小湊地区、清水川・口広地区の生活環境改善と陸奥湾の水質保全のため、下水道工事を継続して実施しました。

県の事業では、主要地方道夏泊公園線の浦田・茂浦間のバイパス工事のトンネル本体工事が本格的に着工される予定になっております。

国の事業では、土屋バイパスのほたて大橋から中野地区までの残区間の工事も着々と進められており、一日も早い全面開通が望まれております。

また、町の基幹産業である水稲については、八月中・下旬に気温の低い日があったものの七月と九月は良好な気象経過となり、総体的に生育・登熟が良好に推移し、地域差や個人差が大きいものの、ほぼ平年作は確保できた見込みであります。

一方のホタテ養殖業においてもホタテ貝の小型化と歩留まりの低下、更には生産者価格も安値で推移したため、水揚げ量・水揚げ高とも減少し、計画を下回りました。

このように、水稲は平年作を確保できたものの、ホタテ養殖業については、計画を下回る大変残念な結果となりました。

さて、現在の地方財政は国と地方の税財政を見直す「三位一体の改革」による、国から地方への税源移譲が思うように進まないことから、県内の市町村を始め全国の地方自治体は、極めて厳しい財政運営を強いられております。

このため、町では早くから健全財政維持のため、積極的に行財政改革を行っておりますが依然として厳しい状況下にあります。

新年を迎え、町政を取り巻く環境はまことに厳しいものがありますが、安心して暮らせる町づくりのためにも、議会の果たす役割と責任を自覚し、行政に関わる山積された課題に町民皆様の代弁者として、町政にご意見やご要望が反映されるよう、議員一同責任を果たす所存でおりますので、どうか今年も相変わらざるご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、平内町の益々の発展と町民皆様にとりまして、健康で明るく幸せな年でありますようご祈念申し上げ、議会を代表いたしまして新年のご挨拶と致します。

明けましておめでとうございます。
平成二十一年の新春を迎え、町民の皆様

に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
私は、昨年四月、議長に就任以来、九ヶ月を経りましたが、この間、町民の皆様には格別のご支援とご協力を賜り、おかげ様をもちまして、無事職務を遂行することが出来ました。心から厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年に続き少雪暖冬で毎日の除雪作業に追われることなく凌ぎやすい冬でありました。

幸いにして台風や集中豪雨等の自然災害の被害に見舞われることもなく、比較的平穏な年でありました。

町の事業では、外童子コミュニティセンターが完成し、地域住民のコミュニティの



平内町長
逢坂 雄一

明けましておめでとーございます。

平成二十一年の年頭にあたり、町民の皆様のご健勝とご繁栄を心よりお祝い申し上げますと共に、日頃より町政に対し温かいご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年を振り返って見ますと国内外共に、相変わらず事件事故の多い年でしたが、幸い国内では台風上陸ゼロ、我が町も水害等の自然災害もなく比較的穏やかな年でした。

しかし我が町の基幹産業であるホタテ養殖主体の漁業においては、平成十六年六十八億五千万円、平成十七年七十四億四千万円と続けて水揚げ高を更新し町経済を支えて来ました。もう生産技術も確立、安定生産が出来るものと思ってい

ました町経済共に大きく影響を受けておりません。昨年も春先の少雨の影響で成育が遅れ、最終的に五十二億円台となりました。今年から陸奥湾の許容範囲内の生産量で安定したホタテ養殖を図るべく、ホタテ生産者ごとに養殖数量を割り当てる「ホタテガイ適正養殖可能数量制度TASC(タスク)」が導入され、もう一度原点に立ち返って生産に励むとの事、大変な英断で、今後その成果に期待するものであります。

農業では、水稻の生育にとり一番大事な天候が一時不順で心配しましたが、ぎりぎりの段階で天候が回復、どうにか平年作を確保出来たようですし、一等米比率が昨年に引き続き八十%後半をキープ、特に基幹品種の「まつしぐら」は九十三%と今年以降に希望を持たせてくれました。

町政については、相変わらずの厳しい財政状況ですが皆様方のご協力をいただき、予定した事業を順調に実施、新しい年を迎えることが出来ました。

しかしながらアメリカ発の金融危機によ

行政



あいさつ

る経済不況は百年に一度と言われ、世界を巻き込んで拡大するばかりで、先の見通しが立ちません。その中で、我が国の経済も大きな痛手を受け、地方交付税の原資となる法人税の落ち込みは大変な額になります。今年には国が補填してくれるとのことですが、このままですと来年度はどうなるのか予測もつきません。

名前は「三位一体改革」ですが地方にとり「三位一体改悪」であり、全国的に厳しい財政の中、町民の皆様のご協力でどうにか明るい兆しの見えた我が町の財政であります。また暗雲が立ち込めて参りました。

国内政治も衆・参両議院のねじれ現象により揺れ動き、解散総選挙がいつなのか国民不在の迷走が続いております。

今こそ今まで培ってきた経験知識、人脈を有効に活用し、私を育ててくれた町民の皆様、そして平内町に恩返しの時と改めて覚悟を定め、新年を迎えたものであります。

今年も厳しい財政状況ではありますが町政運営に万全を期し、地場産業の更なる発展を根幹に町民生活の安定向上を図るべく、創意工夫を重ね、町民の期待に応えるよう頑張る覚悟であります。

本年が町民の皆様、また平内町にとり、良き年でありますようお願い申し上げます、挨拶と致します。

平成20年度平内町褒賞

11月28日に平内町褒賞授与式が平内町立山村開発センターにおいて行われました。

この褒賞は、町の政治、経済、社会、その他各般にわたって顕著な功績をあげられた方々を永く顕彰するために行われる町の権威ある表彰で、今年で46回を数え昨年度までに220名、7団体が受賞されております。

式では、逢坂町長から褒状が手渡され、受賞者を代表して阿部壽夫氏より「職務と任務を天分と心得てきたにすぎなかったわけで、諸先輩方の懇切な指導と鞭撻の賜と深く感謝しております。」と謝辞がありました。



防犯功労者

八桁由成氏(72歳)

防犯協会長等の要職を歴任し、犯罪のない明るい社会の実現を理想として、住民の防犯思想を高揚し効果的な防犯活動を推進するとともに、防犯関係団体の円滑な活動の推進を図りながら安全な地域社会の実現に尽力されました。



消防功労者

阿部壽夫氏(73歳)

長年にわたり消防団員として活躍し、この間消防団長等の要職を歴任し、団の最高責任者として卓越した手腕と旺盛な責任感を持って消防精神の涵養と防災活動に多大な貢献をされ、更には、団員の指導育成に努め消防団発展に尽力されました。



消防功労者

小形正儀氏(72歳)

長年にわたり消防団員として活躍し、この間消防団副団長等の要職を歴任し、卓越した手腕と旺盛な責任感を持って消防精神の涵養と防災活動に多大な貢献をされ、更には、団員の指導育成に努め消防団発展に尽力されました。



地方自治功労者

笹原志朗氏(73歳)

長年にわたり町議会議員の職にあり、この間開発文教常任委員長等を歴任し地方自治の振興と公共の福祉増進に貢献され、更には、町農業委員会会長等を務め農林業の振興と地域の発展に尽力されました。



平成20年度県税納税表彰式

本堂清一氏 納税功労者として顕彰

11月6日、青森市において、平成20年度県税納税表彰式が行われ、納税功労者として、山口第2納税貯蓄組合長の本堂清一氏(80歳)が表彰されました。

本堂氏は、平成6年に納税貯蓄組合長に就任され、平成13年度には町納税貯蓄組合連合会理事として要職を歴任しており、納税意識の高揚普及等に現在もなお、ご尽力を頂いております。

本堂氏は「受章に際し、大変光栄です。与えられた責務を果たしてこれたのも諸先輩方のご指導、ご鞭撻のおかげです。感謝申し上げます。」とおっしゃっていました。



全国納税貯蓄組合連合会創立50周年記念

飯田喜代美氏 納税功績者として顕彰

10月に全国納税貯蓄組合連合会創立50周年を記念して、東和第5納税貯蓄組合長の飯田喜代美氏(69歳)が、納税功績者として表彰されました。

飯田氏は昭和55年、納税貯蓄組合長就任後、28年の永きにわたる町民に対する納税意識の高揚普及、納税貯蓄組合員の納期内納付の遂行による町財政・財源確保への寄与が認められ、晴れの顕彰となりました。

飯田氏は「このような賞を頂き大変光栄です。これも、納税組合員と家族の協力があったからこそです。」とおっしゃっていました。



◆ 外童子コミュニティセンター落成 ◆



全景

「活動拠点にと地域から期待」

建物の著しい老朽化から建て替えの要望が強かった外童子地区に、先頃念願のコミュニティセンターが完成し、12月4日、同所で修祓式が行われました。

式には逢坂町長はじめ町議会関係者、町内会、工事関係者など30名の方々が集まり、祭壇に玉串を捧げ、建物完成後のお祓いを行いました。

外童子地区(渡邊博 町内会長)にはこれまで、昭和52年に建設された「外童子へき地保健福祉館」が長く同地区の公民館活動の拠点施設として住民から親しまれてきたものの、老朽化には勝てず取り壊しとなり、新たに完成した「外童子コミュニティセンター」に役目をバトンタッチしました。

平成19、20年の2ヵ年継続事業で行われた施設の概要は、木造平屋建て延べ面積297.82㎡で、建築工事の竣工が平成20年10月28日となりました。センター内は、集会室(約36坪)、調理室、和室(2部屋)となっており、様々な会合や学習会に利用しやすいよう設計されています。

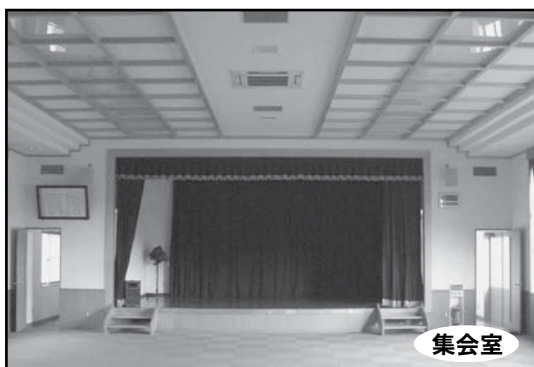
建設に要した費用は、設計・管理委託料が3,487,050円、機械設備を含む建築工事費は47,739,100円となっています。

高齢化社会となった今、公民館活動の拠点となる施設は、各地区でも次第に段差の少ないバリアフリー化や、車椅子でも利用しやすいようにスロープが設けられるなど改善が図られているところであり、当センターもそのように設計されています。

青少年教育、女性教育、成人教室などといった事業は勿論のこと、地域の集会の場を提供するという面でも、なくてはならないものと、地域住民の期待を一心に集めています。



調理室



集会室

2008

1 今月のNEWS

h i r a n a i

いきがいコース カレッジ レザークラフト教室 「すごい！やってよかった！」

11月14、19、21日の3日間、レザークラフト教室が行われ、13名の方が参加しました。

この教室は「ひらないカレッジ」の一環となる「いきがいコース」として“自主的な社会参加のための学習機会を提供する”ということを念頭に、様々な分野の楽しい内容・企画を考えられています。

参加者の方々は、夕食の支度を終えた6時から会場である山村開発センターに集合しました。

初めに、それぞれの希望で眼鏡ケース、キーホルダー、札入れ、コインケースなどから作成する作品を選びます。その後で、図柄の写し、色付け、仕上げといった行程を経て完成となりますが、まず最初の関門は色付けでした。筆で染料を塗るだけと考えていたのに、布に染料をしみこませて、革に手ですり込むように塗る作業で「あっ、失敗。はみ出してしまった。」「もうだめだ、色が染み付いてしまったら元に戻らねじゃ。」と手を止めてがっかりしている方もいました。

それでも、先生の手直しが入ると、作品がよみがえり「失敗してたのに直ってきた。深みがでてきた。」「見違えるようになったね。」と安堵のため息が聞かれ、次第に参加者の顔にも笑みがこぼれるようになりました。

作業を終えて全員で後片付けをしている時も「今度は、もっと自分でも納得できるものを作りたいね。」という声が聞かれました。



家庭教育講座 「今、親に求められているもの」

講師 青龍寺住職 織田隆玄氏

◆日 時： 平成21年1月15日(木)
14:00～15:30

◆場 所： 開発センター「大集会室」

◆定 員： 50名

◆参加料： 無料

◆申し込み先： 平内町教育委員会 教育課 社会教育係
〒039-3321 平内町小湊字下槻12-1
Tel 755-2565 Fax 755-2078

おしらせ

町立図書館
紹介コーナーその108

新刊図書紹介コーナー

①いかだ満月	山 本 一 力	
②軍師の門 上・下	火 坂 雅 志	
③瑠璃でもなく		
ガラスでもなく	唯 川 恵	
④彼女について	よしもとばなな	
⑤もっと塩味	林 真理子	
⑥無人地帯	永 瀬 隼 介	
⑦乙女の教室	美 輪 明 宏	
⑧野菜博士のおくりもの	林 下 英 二	
⑨甘粕正彦 乱心の曠野	佐 野 眞 一	
⑩津軽りんご園殺人事件	木 谷 恭 介	

○ 1月の休館日 1日・2日・3日・11日・12日・25日

生涯学習カレンダー 1 月

1日(木)	▶元旦
6日(火)	▶平内町消防団出初式
12日(月)	▶成人の日
13日(火)	▶平内高校三学期始業式
15日(木)	▶管内小・中学校三学期始業式
18日(日)	▶家庭の日
20日(火)	▶松風塾高校三学期始業式
27日(火)	▶松風塾高校A日程入学試験
31日(土)	▶小湊中学校新入生入学準備説明会

このページのカレンダーは、その月の主な行事と「生涯学習カレンダー」に記載されている事業に変更があったものを記載していますので「生涯学習カレンダー」と照合してご活用ください。

「人を育てるのは人であって、ものではない」 新妻二男氏 講演

11月8日(土)平内町立山村開発センターに於いて、町教育委員会では「地域ができる子ほめ、親育て」をテーマにした講演を開催し、幼稚園、保育園、各学校関係者、民生委員、婦人会、公民分館長など約120名の方で賑わいました。

この講演は、核家族化、少子高齢化などの社会変化が子どもを取り巻く環境をもゆがめ、いじめや登校拒否、校内暴力、学級崩壊など深刻な状況を作り出している現在、地域で子どもを見守る体制を整えるために公民館でも何か出来ることはないかとの思いから、東青地区人権教育学習推進協議会、町生涯学習推進会議の後援を受けて実現されたものです。

講師は岩手大学教育学部、准教授 新妻二男氏を招き『地域で育む明日の子ども達』の演題で講演をしていただきました。

時代の流れと共に変化する子ども問題、それを取り巻く社会情勢、家族の家庭教育が抱える問題など様々な分野について、参加者にも分かりやすい事例をとおして話題を投げかけました。携帯電話やテレビゲームなどのメディアと子どもの関わりについても興味深く問題提起し、「子どもを育てるのはテレビやゲームなどの物ではなく、人が子どもを育てるんだ」という、今の家庭教育で忘れかけている点を熱く語り、参加者はうなずき、メモを取りながら耳を傾けていました。



講演の後、小グループに分かれて各自の子育て体験などの情報交換が行われました。

参加者は30代から70代と幅広い年齢構成で、子育てに関するいろいろな世代での苦労話が次々と飛び出し、時間の過ぎるのを忘れて活発な意見が交わされ、有意義な一日となりました。

地区人権教育・学習推進事業



ボランティア 松風塾高校 「全校ボランティア」

11月3日、松風塾高等学校で「全校ボランティア」を4つのグループに分かれて実施しました。まず、道路清掃班は小湊駅周辺と校舎周辺に分かれて、落ち葉掃きを中心に清掃活動をしました。WFP(国連世界食糧計画：国連唯一の食糧支援機関)募金班は、マックスバリュ平内店で募金活動を行い、寄せられた浄財は国連WFP協会に送られ、貧しい国の子ども達の給食などに役立てられます。

清風荘班は、利用者の方と一緒に買い物したり、お話を聞いて、それを模造紙にまとめて掲示するなど、貴重な交流の時間を過ごしました。

りんご収穫班は、黒石市まで出向き、「ふじ」の収穫を手伝いました。

当日は、少しぐずついた天気でしたが、どの班も充実した活動が出来たようでした。松風塾高校では、全校あげてのボランティア活動を今後も継続していきたいと話していました。



町民ひとり1学習・1スポーツ・1ボランティアを実践しよう

生涯学習情報

平内町教育委員会

☎755-2565

「こころの健康づくり 研修会」 うつ病について学ぶ

去る11月19日、勤労青少年ホームにおいて、「こころの健康づくり研修会」が開催され、約65名の方々が参加しました。

東地方保健所の保健師、西谷楠緒子氏を講師に「こころの健康」うつ病ってどんな症状？どう対応したらいいの？地区で相談されたらどうしたらいいの？」をテーマに講話がありました。「うつ病は誰でもなりうる病気」であること、「休息、治療が必要」であること、「うつ病の人にどう接したらよいのか」、「悩みを相談されたときの傾聴のしかた」などについて学びました。

また、町の保健師から、平内町は40～50代の働き盛りの男性の自殺者が半数以上を占めていること、一方女性性は70代以上の高齢の自殺者が全体の7割近くを占めていること、そして全国的にみても自殺した人の数は年間3万人を超え、年間の交通事故死亡者数の4倍以上になっているという現状をふまえ、自殺は個人の問題にとどまらず、地域、社会全体の問題であること、また相談窓口についてのお知らせや、行政で出来ることは限られているかもしれないが、気軽に相談出来るように地域住民の輪を広げることが必要ではないかなど、自殺を防ぐための情報提供がありました。



「平内町こころの健康に関する調査」(16年度実施)

○男性の場合 「趣味がなく、仕事が生きがいである」

- ・ストレスの原因として「借金、リストラ」
- ・ストレス対処法は「飲酒」

○女性の場合 「睡眠に問題がある」

- ・ストレスの原因として「経済的なこと、対人関係」
- ・ストレス対処法は「人に話して発散する」

という結果が得られています。

1人で悩まずにお近くの方に相談したり、各機関の相談窓口等をご利用になってみてはいかがでしょうか。

メタボリックシンドローム支援プログラム 運動 シリーズ③

11月13日(木)メタボリックシンドローム支援プログラム3回目として運動教室を開催しました。前回に引き続きNPO法人青森県健康・体力づくり協会の近藤文俊氏より「自宅で続けられる運動の実践」と題し、ウォーキングのポイントと簡単な筋力トレーニングを学習・実践しました。

普段、運動不足を感じている方は多いと思います。かといってあらためて時間をとって運動する時間のない方にお勧めの「かて筋6」家庭でできる筋力トレーニング6種類を実践しました。座って出来る両下肢と腹部の筋力アップのための運動で、テレビを見ながら体を動かしたり、またコマーシャルの間の3分間を利用した運動として、さらに寝る前のストレッチとしても活用できる運動です。参加者の中には「歩くことで体が軽くなり、ストレス解消になった。」「やらなければという気持ちが出てきた。」「今まで着られなかった服が着れるようになった。」「など皆さんの頑張り、嬉しい結果として出ています。

▼運動教室の一部をご紹介▼



簡単スクワット
1・2・3の号令に合わせて
ゆっくり腰をおろし、1・2・3
の号令でゆっくり足を伸ばし
ます



関節を柔らかくする運動
ストレッチポールを使って
しっかり背中を伸ばし、その
まま足を上げたり、手を動か
します

☆子育て支援センター 1月の行事予定

【お問い合わせ先】

平内町地域子育て支援センター
☎758-1214

日 程	活動・場所	内 容	備 考
1月14日(水) 9:30~11:00	ぴよぴよ絵本サークル 支援センター	絵本などの読み聞かせを行います	
1月22日(木) 9:30~11:00	親子ふれあいワーク 支援センター	戸外で元気に雪遊びをしましょう	天候により室内遊びに変更する場合もあります
1月28日(水) 10:00~11:30	すくすくクラブ 青少年ホーム 体育室	育児相談をしながら広いスペースで思いっきり体を動かして遊びましょう	

1 月号

保健福祉だより

☎ 755-2114

保育所新規・継続入所申込受付

○受付期間及び場所

▶受付期間・時間

1月22日(木)～28日(水)・8時15分～17時
※土・日は除く

▶受付場所

役場1階 保健福祉課福祉係

※都合により指定された受付日に申込みができない方は、受付期間中、随時受付いたします。

保育所名	所在地	定員	受付月日
山彦保育園	山口	30人	1月22日(木)
東和保育園	東和	60人	
小湊保育園	本町	45人	1月23日(金)
口広保育園	口広	60人	
東田沢保育園	東田沢	30人	1月26日(月)
平内中央保育園	勝田町	60人	
青空保育園	清水川	60人	1月27日(火)
緑ヶ丘保育園	藤沢	60人	
双子へき地保育所	浦田	30人	1月28日(水)

○保育所に入所できる基準

町内に住民登録している家庭で、下記の(1)～(6)までのいずれかの事情にある場合、保育所に入所できます。

ただし、その家庭において、保育できる方がいる場合は入所できません。

- (1)保護者が昼間家庭の外で仕事をしている場合。
- (2)保護者が昼間家庭内で児童と離れて仕事(自営業・内職等)をするため、児童の保育ができない場合。
- (3)母親が妊娠中であるか出産後間もない場合。
- (4)保護者が病気、心身障害などにより、児童の保育ができない場合。
- (5)保護者が病人や心身に障害のある人を常時介護している場合。
- (6)火災、風水害、地震などの災害のため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。

※求職中でお申込みの方は、保育の開始日から6か月以内に就労証明書等の提出がない場合は、引き続き入所できない場合があります。

○入所申込みに必要な書類

(1)保育所入所申込書(新規の方)又は継続児童状況確認書(継続の方)

(2)児童の扶養義務者(父・母)の平成20年分源泉徴収票(コピー可)又は平成20年分確定申告書の控(コピー可)

※平成20年1月2日以降当町に転入された方は、前住所地の発行する平成20年度住民税課税証明書も提出してください

(3)就労証明書

(4)診断書(病気及び看護の場合)、母子健康手帳(出産予定の方)

(5)印鑑

※(1)、(3)の書類は、保健福祉課福祉係及び各保育所に備え付けてあります。

問 役場保健福祉課 福祉係

☎ 755-2114 (内線129)

hiranai 保健だより

こころの健康相談のお知らせ

東地方保健所の協力を得て、専門医によるこころの健康相談を下記の日程で開催いたします。

「やる気がでない」「人に会いたくない」「眠れない」「気分が憂うつ」「仕事や学校に行けない」などの悩みをお持ちの方は是非ご利用ください。

○日 時：平成21年1月19日(月)

受付13:00～14:00、相談時間14:00～16:00

○場 所：青少年ホーム

○担当医師：県立つくしが丘病院

副部長 増谷 美砂

※相談を希望される方は1月14日(水)まで保健福祉課へご連絡ください。

健康相談の開催日時変更のお知らせ

清水川、狩場沢地区の健康相談は、毎月1日(1日が土、日、祝日の場合は翌日)の午前9時30分から11時まで開催しておりますが、1月は下記のとおり変更となりますので、ご了承ください。

○日 時：平成21年1月5日(月) 午後1時～3時まで

○場 所：清水川コミュニティセンター、狩場沢公民館

hiranai 保健だより

「息抜きで さらばストレス 心のケア」

これは、健康ひらない21のこころの健康づくりに関する標語です。ストレス社会といわれる現代、誰もがストレスを避けることが出来ません。ストレスが加わると体に防衛反応が働いて、ある程度まではストレスに適応しようとします。ところが、適応能力の限界を超えるストレスが加わったり続いたりすると、適応能力を失い、心だけでなく、体にも大きな影響を与えます。それは、体の臓器や器官をコントロールしている自律神経がバランスを崩し、体調の変化となって現れるからです。精神的に緊張状態が長く続くと、だんだん疲れてきて神経過敏になり、眠れない、食欲がない、イライラする、好きなことに興味を示さなくなったり、口数も少なくなることもあります。つまらないミスが増えて仕事の効率が落ちたり、けがをしたり、他人に迷惑をかけたりすることもあります。

自分のストレスのサインに気付いて、日頃からうまくストレス解消するすべを身につけましょう。

1月の健康相談では、ストレス解消法などについて保健師がお話しますので、是非ご利用ください。

第30回町民剣道大会

11月15日に第30回町民剣道大会(体育協会主催)が西平内中学校を会場に開催されました。

開会式冒頭の挨拶で体育協会亀田勝彦会長が選手を激励し、西平内中学校2年畑井光選手が力強く選手宣誓を行い開会しました。公開演武として剣道錬士六段金崎登、剣道五段嶋崎光の両氏が日本剣道形を披露した後、小学校1年から一般まで50人余りの剣士が熱戦を繰り上げました。

試合の主な結果は次のとおりです。

▶小学校2年以下男子の部

- ①井筒 将大(剣心会) ②太田 貴揮(剣心会)
③一戸 祥平(西武館) ③高橋 光輝(剣心会)

▶小学校2年以下女子の部

- ①平野 未悠(剣心会) ②大水 志保(西武館)
③平野 美希(剣心会)

▶小学校3・4年男子の部

- ①千代谷泰河(西武館) ②今田 湊人(剣心会)
③大水 大志(西武館) ③工藤 拓真(剣心会)

▶小学校3・4年女子の部

- ①須藤 朝日(西武館) ②遠島志ぶき(西武館)
③木村 里帆(西武館)

▶小学校5・6年男子の部

- ①村田 雅登(剣心会) ②井筒 大樹(剣心会)
③北澤 匠(剣心会) ③木村 龍一(剣心会)

▶中学校男子の部

- ①久慈 晃太(西平内) ②須藤 龍政(西平内)
③大水 雄大(西平内) ③木村 祐太(西平内)

▶中学校女子の部

- ①畑井 光(西平内) ②高橋 咲花(剣心会)



▶高校男子の部

- ①寺嶋 大騎(青森北) ②遠嶋 雅(青森北)
③加藤 孝輔(松風塾)

▶一般男子の部

- ①井筒 健一(口広) ②金崎 登(狩場沢)
③船橋 千尋(小湊)

▶第16回東西対抗戦(小学生対象)

- 優勝 東軍(剣心会)
準優勝 西軍(西武館)

▶最優秀選手賞

- 平野 大貴(剣心会)

▶優秀選手賞

- 豊島 己生(西武館)

▶敢闘賞

- 剣心会……今田 瑋、平野未悠、加藤 圭、
木村 遙人、細川翔平、村田雅登、
○西武館……一戸祥平、大水志保、大坂恵翔、
須藤蓮登、今 裕介

第47回平内町民スキー大会 参加者募集!

開催日：平成21年2月7日(土)

場所：夜越山スキー場

申込期限：平成21年1月21日(水)

【競技種目】

☆小学生の部

- ・大回転
- ・距離 1年～2年(男女1km)
3年～4年(男女2km)
5年～6年(男子3km、女子2km)
ミックスリレー2km×4名(男女混合各2名)

☆中学生の部

- ・大回転
- ・距離 男子3km、女子2km
ミックスリレー2km×4名(男女混合各2名)

☆一般の部

- ・大回転
- ・距離 男女とも2km

皆さんの参加お待ちしております!

問 平内町教育委員会 教育課
☎ 755-2565 (内線344・345)



2009 1 今月のおしらせ

Information

青森県警察本部長より

感謝状を受賞

八杓田成 氏

11月11日、八杓田成氏が工藤青森県警察本部長から感謝状を授与されました。

八杓氏は52年の永きにわたり防犯活動に従事され、その間、平内地区防犯協会長などを歴任し、自主積極的な地域防犯活動を展開して、安全・安心まちづくりの推進に多大な貢献をしたことが評価されたものです。

なお、八杓氏は平内町褒章も受章されております。

八杓氏には、これからも当町の安全の為に、ご尽力頂けることをお願い致します。



県政モニターを募集

青森県 企画政策部 政策調整課

青森県では、アンケートを通じて県民の皆様から意見・要望などをお聞きし、施策の企画・立案の参考にするため県政モニターを募集しています。

応募資格

県内にお住まいの満20歳以上の方
募集人員 100名程度

期 間

平成21年4月から1年間

仕 事

アンケートに対する回答

(年3回程度)

応募方法

必要事項を記入して、はがき又は電子メールでお申込みください。

必要事項

郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、職業、電話番号、応募理由、各種モニターの経験、携帯電話以外のメールアドレス

※ご応募の際にいただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報については、県政モニターに関する事務以外の目的では利用しません。

応募締切

平成21年1月30日(金)

結果通知

平成21年3月末までに応募していただいた方全員に通知します。

問

青森県企画政策部政策調整課
広報広聴グループ
県政モニター係

〒030-18570

青森市長島1丁目1-1

☎734-19138

kcho@pref.aomori.lg.jp

平成21年度

「国営林モニター」の募集

東北森林管理局

国営林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

募集人員 48人

募集期間 平成21年1月5日

～平成21年1月31日

任 期 平成21年4月

～平成22年3月

内 容 アンケートへの回答、モニター会議への出席

応募資格、応募方法など、詳しくは左記までお問い合わせください。

問

東北森林管理局

国営林モニター係

☎018-183612274

平成20年度

障害者就職面接会の開催

青森公共職業安定所

障害者の方の雇用促進を図るため、障害者就職面接会を実施することとしました。

つきましては、障害者を雇用したい事業所及び就職面接会へ参加希望の障害者の方を募集します。ご希望の際は左記までお問い合わせください。

日時 平成21年2月26日(木)

13時～15時30分

場所 ホテル青森3階 孔雀の間

青森市堤1-1-23

☎775-4141

募集締切 平成21年1月末日

問 青森公共職業安定所

専門援助部門

障害者業務担当 柳平・大高

☎776-11561

「社会保険料控除証明書」が送付されます

青森社会保険事務所

国民年金・厚生年金・共済組合などの老齢年金や退職年金は、所得税法で「雑所得」とされ、所得税の課税対象となります。

源泉徴収票は、これらの年金を受けている方に、昨年中に支払った年

金額や年金から差し引いた所得税額などをお知らせするもので、毎年1月中旬に社会保険業務センター(東京都)より送付されます。複数の年金を受けていたり、年金以外の所得のある方は、確定申告が必要となります。それ以外にも医療費等の控除を受ける方は、この源泉徴収票を税務署等へ提出することとなりますので、紛失しないようお気を付けてください。

万が一、源泉徴収票を紛失したり、2月になっても源泉徴収票が送付されない場合は、再発行いたしますので、「ねんきんダイヤル」にお電話ください。

問 ◆ねんきんダイヤル

☎0570-1051165

◆青森社会保険事務所

☎734-17495



重 要 な お 知 ら せ !

平成21年度納税相談(申告)について

平成21年度の住民税及び国保税は平成20年1月1日から12月31日までの1年間に生じた所得で課税するために、納税相談(申告)を2月5日(木)から2月18日(水)の期間で実施しますので、是非ご相談(申告)くださるようお願いいたします。

なお、詳しい日程等については毎戸配布される納税相談日程表を確認してください。

また、期間中に都合のつかない方は税務課へお問い合わせの上、ご相談(申告)の手続きをとってくださるようお願いいたします。

事業所得、農業所得等の納税相談(申告)の方は、総収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する収支計算方式になります。収支計算を行うためには、収入金額や必要経費に係る請求書、領収書などの書類と日々の取引の記録等(帳簿)を早めに整備してスムーズに収支計算ができるよう心がけて納税相談(申告)するようにお願いします。

○次に該当する方は申告が必要です

平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、税源移譲により所得税が減額となり、控除しきれなかった額がある場合は、3月16日まで申告により、翌年度の住民税の所得割から控除できます。

- ・所得税の確定申告をされない方 … 住宅借入金等特別税額控除申告書に源泉徴収票を添付して役場税務課へ
- ・所得税の確定申告をされる方 …… 住宅借入金等特別税額控除申告書を確定申告書とともに税務署へ

**2月2日(月)は国民健康保険税第6期の納期限です。
忘れないで納めましょう!**

問 役場 税務課

☎ 7 5 5 - 2 1 1 5

皆様のお役に立ちます 宝くじ!

宝くじの収益金を原資に、(財)自治総合センターで行っている「コミュニティ助成事業」を活用した、各団体の事業を紹介します。

山口町内会と小豆沢町内会では、地域の除雪作業を自分達で実施したいという思いから「一般コミュニティ助成事業」を活用して除雪機等を購入しました。両町内会長は「これで冬も安心。安全に気をつけて、町内会員みんなで協力しながら除雪作業を行います。」と話していました。



山口町内会 大型除雪機等購入事業(左:大型除雪機 右:ガソリン携行缶)



小豆沢町内会 中型除雪機等購入事業(左:中型除雪機等 右:保管庫)



↑ このマークが目印です!

宝くじは広く社会に役立てられています。皆さんの町内会でも「コミュニティ助成事業」を活用し、コミュニティ活動の促進を図り、地域を元気にしませんか。

問 役場 総務課企画政策係

☎ 7 5 5 - 2 1 1 1

定額給付金の給付をよそおった 「振り込め詐欺」 「個人情報の詐取」 にご注意ください

「定額給付金」に関して

- 市町村や総務省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市町村や総務省などが、「定額給付金」給付のために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。
- 現時点で、市町村や総務省などが住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは絶対にありません。

今般、与党において決定された「定額給付金」については、住民の皆様へのご連絡や給付を行う段階ではありません。

具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかにお知らせいたします。

ご自宅や職場などに市町村や総務省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、お住まいの市町村や最寄りの警察署(または警察相談電話(#9110))にご連絡ください。

◆青森県産業別最低賃金(4業種)改正◆

青森県産業別最低賃金(4業種)が、平成20年12月21日より、以下のとおり改正されます。

(いずれも時間額)

- ◆鉄鋼業 → 750円
- ◆各種商品小売業 → 685円
- ◆自動車小売業 → 722円
- ◆電子部品・デバイス・電子回路
電気機械器具、情報通信機械器具製造業
→ 690円

※青森県で働く全ての労働者に適用される「青森県最低賃金」は、平成20年10月29日より、時間額630円に改正されています。

※詳しくは、青森労働局ホームページからご覧になれます。

<http://www.aomori.plb.go.jp/>

問 青森労働局労働基準部賃金室

Tel 734-4114

Fax 734-5821

年末・年始火災予防運動
北部上北広域事務組合消防本部

○統一標語

「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」

○住宅防火

いのちを守る7つのポイント
3つの習慣・4つの対策

▼3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

▼4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。

- ③火災を小さいうちに消すため、住宅用火災警報機を設置する。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

【消防法が改正され、全ての住宅で、住宅用火災警報機の設置が義務となりました。あなたのご家庭では設置済みですか?】

【消火器・住宅用火災警報機の訪問販売・点検に要注意】

▼トラブル防止ポイント

- ・身分証明書等の提示を求める。
- ・はつきりと点検を拒否する。
- ・安易に承諾、契約書等にハンコを押さない。

問

平内消防署

☎755-3119

平内町漁業協同組合

感謝状贈られる

青森海上保安部

11月1日は140周年灯台記念日にあたり、永年航行援助業務に多大な協力のあった平内町漁業協同組合が表彰され、代表して組合参事須藤元克氏が青森海上保安部長より感謝状を贈られました。

平内町漁業協同組合は、陸奥小湊港付近を通航する船舶の安全のため、10年以上にわたり灯台の灯火監視に従事する等、永きに亘る航行援助業務への協力が称えられ表彰されました。

※灯台の日とは
西洋技術を導入した洋式灯台の建設が明治元年11月1日だったことから、この日を灯台記念日と定めています。(神奈川県横須賀市・観音埼灯台が最初)

平成21年3月31日まで
「特別慰労品」贈呈の受付終了

(独)平和祈念事業特別基金

平和祈念事業特別基金では、いまだ請求されていない引揚者、恩給欠格者、戦後強制抑留者の「ご本人」に、「特別慰労品」を贈呈しています(「遺族の方は対象となりません」)「引揚者」は、終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活して戦後引き揚げてきた家族全員です。

請求書等は、町民課生活環境係の窓口にあります。請求期限は平成21年3月31日までです。未請求の方は、早急に申請してください。資格要件等の質問は、左記までお問い合わせください。

問

(独)平和祈念事業特別基金

☎012012341933

放送大学 4月生募集

放送大学

放送大学では、平成21年度1学期(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は平成21年2月28日まで。資料を無料で差し上げています。お気軽に左記までご請求下さい。

問 放送大学青森学習センター

☎017213810500

八戸サテライトスペース

☎017817011663

人口と世帯

男 … 6,455人(－12人)

女 … 7,028人(－12人)

計 … 13,483人(－24人)

世帯数…5,283世帯(－2)

平成20年11月末現在

()は、前月との比較

11月受付分

戸籍の窓口

お悔やみ申し上げます

小形サツ(85)直人 藤沢 須藤 今泰一(69)恒久 小豆沢 工藤政男(65)カチ子 第3小林 七尾きよ(86)浩 第1元町 石澤紀子(37)新一 第1平中 遠嶋正司(70)正幸 間木 鈴木清(74)杵憲福 島 柴田ヨシ(79)秀雄 白 砂 細川トシ(93)則雄 東 滝 古跡定一(93)武日 東 和 山田昭一(79)優一 山口 須藤ナル(96)ツエ子 新生町

喪主 住所地

赤ちゃん名
工藤結ゆめ(健康)野辺地町
船橋旺希(裕紀)第2小林
能登谷彩葉(則彦)西沼館
山谷仙汰(竜二)第1平中
佐々木亜美(満)小豆沢
辻村俐温(稔)川原町
原樹(修)野辺地町

赤ちゃん名

(親) 住所地

喪主 住所地
竹達裕(57)恵寿子 第1内筆子
浜中光雄(68)洋子 浪打

ご結婚おめでとう

葛西晋 弘前市
加藤亜紀 上東田沢
千代谷一輝 中野
一戸くらら 青森市
山内悟 小豆沢
佐々木絵美 東滝
葛西隼人 浅所
工藤千恵美 浜子
工藤祐輝 蓬田
千代谷美佳子 山田
千代谷一寿 山口
山田菜加 青森市

本籍地

あなたも参加 わたしもやります “安全運転”

県内の交通事故概況

平成20年

青森県交通対策協議会

	11月中	11月末累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				高 齢 者 の 死 者 ～65歳以上の人～	9人 (±0)
発生	578件 (-40)	5,758件 (-455)	シートベルト	自動車乗車中の死者	32人 (-17)
死者	4人 (-2)	60人 (-22)		非着用死者	23人 (-15)
傷者	677人 (-87)	7,146人 (-706)		着用していれば助かったと思われる人	13人 (-2)
					7人 (+2)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

文 芸

枯野人やさしきまなこしていたり
三日月を包みておりし冬の雲
迷い事ひとつありけり破魔矢買う
あかぎれも生の証やじつと見る
神棚をはみ出している破魔矢かな
冬雲に漂白剤を流し込む
白鳥の飛沫残りて静かなり
子の帰り待ちて焼芋作りおく
破魔矢受け人生の幸託しけり
冬雲や靴のすみに単行本
歩をとどめ二息三息入れ晩秋

平内花椿会

工藤朋子
藤田友子
亀田悦
八桁しづゑ
佐々木定男
須藤千和子
竹内龍一
福田博子
浜田きみ
岡本みどり
船橋久枝

米を研ぐ夫の仕草や十三夜
着ぶくれし母老いたりと愛しむ娘
菊香るドアあけて待つ福祉バス
裏口の靴の中より虫の声
冬雲やなまりのとれぬ娘の電話
秋灯の極みへふたり近づけり
目薬の一滴ほほに今朝の冬
ランブの芯太く露天に浮く紅葉
立冬やまだ渡らねばならぬ橋

平内俳句会

佐藤むつ子
渡辺春代
瓜田愛
青木禮子
佐々木うめ
蝦名きみゑ
能登谷瑩子
平沢白鳥
佐々木初江

川柳ひらない

惚けかけが包丁研いで見なおされ
変化球得意で母の手に余り
無精ひげ野暮な男のコマーシャル
定年を漬物待っていると母
生来のお人好しです墓穴掘る
政治家に役人出家させたい日
雀追う爆竹豊作祝う音
敬老会得意のじよんからまず一つ
宿題を言わない母が僕は好き
戻ることない道標いくつ越え
枯れ葉散る若芽チラホラ孫のよう
出稼ぎの父は笑顔も持ち帰り

荒田つる
沼山久乃
須藤梨世
千代谷節子
つじむらりゆうこ
竹内京子
後藤ただし
海音寺東山坊
荒谷想伸
本堂はじめ
後藤日出雄
今田俊亭